

福島小学校だより  
**ふくしま** No. 11  
 令和8年3月10日

ホームページ <http://www.wakayama-wky.ed.jp/fukushima/>

～6年生を送る集会を終えて～ 校長 嶋田 暢也

3月3日(火)3,4限に「6年生を送る集会」を開催しました。1年生から5年生までの子どもたちは、お世話になった6年生に「感謝の思いを伝えよう」を合言葉に、プレゼントを手渡したり、一生懸命練習してきた歌やメッセージ、劇を発表したりしました。

1年生は、入学した時から6年生のお兄さんお姉さんにたくさんのことでお世話になりました。感謝の気持ちをプレゼントに託して渡した後、「勇気100%」を歌いました。



1年生

2年生は「僕らまた」を歌いました。先週は学級閉鎖をしてほとんど練習できていませんでしたが、そんなハンデを感じさせないくらいしっかりと大きな声で歌えていました。

3年生は「誕生日」を元気に歌えました。途中でメッセージを入れたり、桜の模様やありがとうのメッセージを見せるなど、工夫を凝らした発表でした。きっと、1・2年生は「来年こういうことをしてみたい」と思えるような工夫が入っていて、さすが3年生と感じました。



3年生

4年生の「ツバメ」の歌も素敵でした。入場の姿勢がきちんとしており、身体の奥の方から声が出ているのが伝わってきました。その取り組み姿勢の素晴らしさは、1・2・3年生の良いお手本だったと言えるくらい素敵でした。

5年生は、「こんな修学旅行は嫌だ」という内容の楽しい劇を見せてくれました。観客参加型の演劇で、このようなユーモアあふれる表現方法があるのだなと下級生たちが刺激を受ける発表でした。

先生方からのメッセージは、先生方が6年生への思いを1枚の厚紙に書いたものを音楽に合わせて編集して贈りました。先生方の個性が光っていました。

5年生



2年生



4年生



6年生からの礼の発表は、「小学校の思い出」を劇にして演じてくれました。下級生がこれから体験する行事がどんなに楽しいものなのか、思い出に残るものなのかを面白おかしく伝えてくれました。また「沈丁花」を上手に歌いました。最後の「ありがとうございました」は体育館にとっても響いていました。



6年生

卒業式に向けて、体育館壁面をはじめ、玄関、廊下、階段の掲示板に各学年からのお祝いの作品が掲示されてきました。1, 2, 3年生はお別れ式に向けて言葉の練習を始めています。卒業式は4, 5, 6年生で素晴らしい卒業式にしたいですね。

3月の学校行事予定です。		
2(月) 交通指導(高)委員会(引継ぎ)6限 3学期諸費引き落とし	16(月) 卒業式準備(4・5年) (1・2・3・6年は給食終了後13:20頃下校)	20(木) 春分のE 23(月) 年度末処理(13:20下校)
3(火) 6年生を送る会	17(火) お別れ式(1~3年) 8:40下校	24(火) 終業式(10:30下校)
4(水) ALT来校	11(水) お別れ式予行(1限) 卒業式予行(2・3限)	31(火) 離任式(9:00下校)
5(木) スクールカウンセラー来校	19(木) 職員作業(13:20下校)	令和8年4月 8(水) 始業式
11(水) お別れ式予行(1限) 卒業式予行(2・3限)		9(木) 入学式 10(金) 給食開始(新2~6年)

「みんな～、大好き～！」かめはめ波ミックスバージョンから気付いた、挑戦することの大切さ  
 → 失敗してもそこから学びがある。

6年生を送る会の終盤では校長先生のお話のコーナーがありました。そこでは、各学年の頑張りと指導した先生方へのねぎらいの言葉などお話ししました。そして最後はいつもの「あれ!」なのですが、以前からドラゴンボールZのかめはめ波で「みんな～、大好き～!」をやって欲しい」とリクエストがありまして、とても迷ったのですが、意を決してチャレンジしました。

やるからには本気でやる。そこに照れや中途半端は入れたくない。全力で本気でやる。けれど単にかめはめ波のポーズでみんな大好きを言うのは工夫がない。だから、私は工夫を入れることにしました。皆さん気が付いてくれましたか?最初は、いつもの手を大きく左右に広げた形から始め、そこからかめはめ波の形にもっていったのです。そして「大好き」と言って、みんなに、かめはめ波の形で時間をかけてまんべんなくあてた後、再び両腕を大きく広げていつもの形に戻したのです。



この微妙な工夫に気が付いていたあなたは、本当に凄いです。(裏面に続きます)